



伊吹山麓

『スプリング・エフェメラル』観察の活動報告

6班担当

久し振りに伊吹山麓米原市大久保地区を訪れ、**スプリング・エフェメラル(春の妖精)**と呼ばれる草花の観察を行った。地元の人々がセツブンソウやアズマイチゲ等の群生地を保護されているが今年は天候不順の為セツブンソウはやや盛りを過ぎ、アズマイチゲは三日前に降った雪の為に開花していなかった。しかしスハマソウはその可憐な白い花を満開にして我々に感動を与えてくれた。また、マガモ自然繁殖の南限地といわれる三島池にはヒドリガモやマガモ等多種類の野鳥が沢山飛来していた。

開催日: 2019年3月15日(金)

集合: JR新大阪駅 バス乗り場 8:20 出発 8:30

バス: 岸和田観光バス 大型1台、中型1台

参加者: 69名

参加費: 3000円 (伊吹山文化資料館の入館料@160円はそら組負担)

天候: 晴

行程: JR新大阪>>>吹田IC>>>名神高速>>>多賀SA(トイレ休憩)>>>北陸道>>>米原IC>>>三島池(野鳥観察・昼食・班長会議・集合写真)>>>バス移動して春の妖精観察地区>>>伊吹山文化資料館>>>米原IC>>草津PA>>名神高速・第2京阪・阪神高速>>>JR大阪

所感: 伊吹山の雪と素晴らしいお天気の中、多種類の山野草をたくさん見れてよかった。

美しい景色、花あり鳥ありで自然を満喫できた素晴らしいバスツアーだった。

素晴らしい自然の中、植物を求めて集中。楽しい観察日でした。

- ◆ 観察できた主な野鳥類: ヒドリガモ、マガモ、オナガガモ、キンクロハジロなど
- ◆ 観察できた主な野の花: アズマイチゲ、フラサバソウ、セツブンソウ、キバナノアマナ、スハマソウ、オドリコソウ、ヤマネコノメソウ、ヤマエンゴサクなど



セツブンソウ



スハマソウ



オナガガモ